

2002年4月30日

北海道開発局

局長 平野道夫様

北海道自然保護協会

会長 俵 浩三

自然林再生ネットワーク

事務局 前田菜穂子

北海道自然保護連合

常任理事 二井田高敏

グリーン&リバーネットワーク道南

代表 鎌鹿隆美

石城塾

塾長 石城謙吉

### 「沙流川流域委員会報告書に関する話し合い」を求める要望書

沙流川流域委員会から、沙流川水系河川整備計画(原案)についての報告書(4月24日付け)が、北海道開発局長へ提出されました。

しかしながら、報告書をまとめるに至った経緯には下記に述べるような重大な問題があり、とうてい認める事はできません。

つきまして、貴職におかれましては「本報告書に関する話し合いの場」を設けて、貴局と私たちとの意見交換を図って頂きたいお願い申し上げます。

#### 記

1. 沙流川流域委員会は、公聴会・意見募集に寄せられた多くの意見に対して、複数の委員から「誤解している、十分説明し理解してもらおう」との意見があったにもかかわらず、私たちとの意見交換を拒否したこと
2. 沙流川流域委員会は、最終取りまとめの委員会(第9回)において提出された私たちの意見・要望書を無視、その内容について全く議論しなかったこと
3. 平取ダム建設計画地点には、アイヌ民族の「チノミシリ」が存在しているにもかかわらず、その事実を無視していること。
4. 沙流川流域委員会の委員の構成には偏りがあり「自然環境、アイヌ伝統文化」について十分な議論が無かったこと。
5. したがって、当該報告書の内容は極めて不十分であり認められないこと。

2002年4月30日

北海道知事

堀 達 也 様

北海道自然保護協会

会長 俵 浩三

自然林再生ネットワーク

事務局 前田菜穂子

北海道自然保護連合

常任理事 二井田高敏

グリーン&リバーネットワーク道南

代表 鎌鹿隆美

石城塾

塾長 石城謙吉

### 沙流川流域河川整備計画(原案)に求められる知事意見についての要望書

沙流川流域委員会から、沙流川水系河川整備計画(原案)についての報告書(4月24日付け)が北海道開発局長へ提出されました。

今後は、知事の意見を求める手続きが進められるものと思います。

ところで、本報告書をまとめるに至った経緯には、『資料「沙流川流域委員会報告書に関する話し合い」を求める要望書』で指摘したように重大な問題があり、どうも認める事ができません。

つきまして、貴職におかれましては、知事意見を決定する前に、私たちとの意見交換を図って頂きたくお願い申し上げます。

記

資 料

「沙流川流域委員会報告書に関する話し合い」を求める要望書